

平成29年度 第2次公立那賀病院改革プラン点検・評価について

1、総論

平成28年度決算において、経常黒字であり概ね当初作成したプランより改善する形で結果が出ており評価できる。

今後もプランにある数値目標などを基準として、経常黒字を維持していくための経営努力が求められる。

2、改革プラン進捗状況

第2次公立那賀病院改革プラン 平成28年度実績調書

病院事業会計名 公立那賀病院経営事務組合

(単位：百万円、人、%)

項目	平成28年度予定 改革プラン 平成28年度分	平成28年度実績		備考
医業収益	6,222	6,258	○	
経常収益A	6,992	7,021	○	
医業費用	6,587	6,594	×	収入の増加に伴い材料費等の増加があった
うち職員給与費	3,075	3,022	○	
経常費用B	6,986	7,009	×	収入の増加に伴い材料費等の増加があった
経常損益 (A-B)	6	12	○	
経常収支比率	100.1	100.2	○	
医業収支比率	94.5	94.9	○	
材料費の対医業収益比率	26.3	26.7	×	収入の増加に伴い材料費等の増加があった
1日当たり入院患者数	233.0	237.3	○	
1日当たり外来患者数	455.0	453.4	×	常勤医が減少した科の影響などもあった
医師数	48.9	48.9	○	
資金不足の額	-2,235	-2,220	×	計画に少し及ばなかった
救急車受入数	2,250	2,245	×	計画に少し及ばなかったが前年度と比べ200件の受入数の増加となった
手術件数	1,650	1,717	○	
紹介率	59.4	59.9	○	
逆紹介率	61.3	62.2	○	